

まちなかにぎわい創出シンポジウム

空き家・空き店舗をまちの宝に!

空き家・空き店舗が多くなった「まちなか」、
新しい公共施設の建設が進む「まちなか」
このまちの魅力やにぎわいについて、一緒に考えてみましょう

日時 平成30年 **9月23日** (日) 15:00~17:30

場所 真宗大谷派三条別院 旧御堂 (本町 2-1-57)

料金 無料 (どなたでもご参加できます。直接、会場にお越しください。)

第1部 基調講演「歩けるまちづくり」には何が必要か

(ドイツ在住ジャーナリスト 高松平藏氏)

第2部 パネルディスカッション「僕らが考えるまちなかの魅力」



アドバイザー
高松 平藏 氏
ドイツ在住
ジャーナリスト



コーディネーター
木藤 亮太 氏
株式会社油津応援団
専務取締役



パネリスト
國定 勇人 氏
三条市長



パネリスト
中川 裕稀 氏
中心市街地交流拠点施設
TREE マネージャー



パネリスト
水科 江利子 氏
平成30年度
新規出店事業補助金申請者



高松 平蔵 氏

1969年生まれ。奈良県出身。ドイツ在住のジャーナリスト。ドイツ・バイエルン州の10万人都市エアランゲン市およびその周辺で、取材・観察・リサーチを行っている。その取材分野は多岐にわたるが、日独の生活習慣や社会システムの比較をベースに地域社会のビジョンをさぐるような記事執筆。一時帰国の際、自治体関係、大学などで講演・講義を行っているほか、エアランゲンでもセミナープログラムを開催している。

著書：「ドイツの地方都市はなぜクリエイティブなのか」「ドイツの地方都市はなぜ元気なのか」（いずれも学芸出版社） など

木藤 亮太 氏

1975年生まれ。福岡県出身。株式会社油津応援団専務取締役、株式会社ホーホウ代表取締役。

宮崎県日南市が実施した全国公募により、2013年7月よりテナントミックスサポートマネージャーとして、「猫さえ歩かない」と言われた油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。その後は自ら育った福岡県那珂川町に拠点を移し「事業関連携専門官」に着任(2017年4月より)、株式会社ホーホウを設立(2018年1月より)。その他、各地のまちづくりPJのアドバイザーを兼任するなど活動の幅を広げている。



新たな公共施設の建設が進む

「まちなか」エリア



スポーツ・文化・交流複合施設
2019年12月オープン予定

あるきたくなるまち
いつきても楽しいまち
人にやさしいまち

みんなは、このまちをどうしたい？
まちのこれからを一緒に考えてみましょう。



まちなか交流広場
ステージえんがわ



当日は、公共交通機関または、地圏内の駐車場(有料)をご利用ください。